

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和07年06月20日(金)

事務事業		障害者計画推進事業				担当課	障害福祉課	担当係	給付係	管理番号	26111
総合計画	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち				事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり				根拠法令 個別計画等	障害者基本法、障害者総合支援法、児童福祉法、深谷市障害者プラン策定委員会設置要綱			
	小項目	3	障害者福祉の推進								
	主要プロジェクト										
事業概要		深谷市障害者プラン（第5次深谷市障害者計画（R3～R8）、第7期深谷市障害福祉計画・第3期深谷市障害児福祉計画（R6～R8））を推進するものである。									
目的 ※何のために		深谷市における障害福祉施策の計画的な推進。									
対象 ※誰・何を対象に		障害者（児）及び地域住民。									
手段 ※どのように		計画の策定・年度ごとの進行を管理する。									
成果 ※何を求めるか		障害者（児）の社会参加及び福祉の向上を図る。									
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NP0等 <input type="checkbox"/> その他（ ）									
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名			前年度決算額（円）		
本事業の 主な業務		・ 障害者計画の策定・推進					・				
		・ 障害福祉計画の策定・推進					・				
		・ 障害児福祉計画の策定・推進					・				
		・					・				
		・					・				
		・					・				

2. 事業費（投入コスト）

※令和6年度は決算見込み額です。

単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画の進行管理	障害者計画の進行管理、障害福祉計画・障害児福祉計画の策定・進行管理	障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画の進行管理	障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画の進行管理		
事業費	予算（現額）	0	0	0	0		
	決算額	0	0	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	0	0	0		
		一般財源	0	0	0		
人件費	従事職員数（人）	0.19	0.41	0.36	0.52		
	人件費相当試算※	1,495,216	3,284,168	2,960,007	4,434,466		
総事業費試算		1,495,216	3,284,168	2,960,007	4,434,466		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	障害者計画の策定		目標値	回	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	
			実績値		0.00	0.00	0.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所			総合支援法に基づき、障害者計画を策定する。（計画期間6年） / 実施回数						
	実績値の算出式									
活動指標 2	障害福祉計画・障害児福祉計画の策定		目標値	回	0.00	1.00	0.00	0.00	1.00	
			実績値		0.00	1.00	0.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所			障害者基本法・児童福祉法に基づき、障害福祉計画・障害児福祉計画を策定する。（計画期間3年） / 実施回数						
	実績値の算出式									
成果指標 1	進行管理		目標値	回	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
			実績値		1.00	1.00	1.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所			年1回進行管理を実施する。 / 実施回数						
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	今年度は計画期間中のため、計画策定はなかった。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	計画に規定されている主要施策・事業について、関係各課に対して実施状況の調査を行い、進行管理を行った。
			評価者 給付係長 茂木 徹也

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	今年度は計画期間中のため、主要施策・事業の実施状況調査を関係各課へ行い、計画の推進を図った。
			評価者 給付係長 茂木 徹也